

日本各地の心ときめく”郷土玩具”200点を一挙公開！

**2020年度・成城大学民俗学研究所特別展
「全国一望 郷土玩具づくし」展**

会期：11月4日（水）～12月22日（火）/会場：成城大学

成城大学（東京都世田谷区 学長：戸部 順一）は、成城大学民俗学研究所が主催する特別展・「全国一望郷土玩具づくし」展を2020年11月4日（水）～12月22日（火）に開催いたします。成城大学民俗学研究所の収蔵品から、全国各地の郷土玩具を200点以上、たっぷりご紹介いたします。

展示にあたって、郷土玩具を楽しんでいただく手がかりとして、次の5つの視点を設定しました。

- 祝う**：郷土玩具は、子どもの誕生や、様々なお祝い事の際の縁起物として贈られます。
守る：郷土玩具には疫病や災害などの厄を除けるため、さまざまな願いが込められました。
育む：郷土玩具には子どもに限らず、農耕の牛馬や、稲穂の健やかな成長への祈りも込められます。
遊ぶ：子どもは郷土玩具で遊びながら、大人の世界やモノの仕組みなどいろいろなことを学んでいきます。
象る：郷土玩具が象るのは、様々な願いが込められた人や動物、モノたちです。

5つの視点は、郷土玩具のもつ意味を限定するものではありません。それぞれの郷土玩具は、一つの目的のためのみに作られたのではなく、さまざまな要素を併せ持っています。また、初期の意図に加えて、後年になって新たな意味や願いが込められたものもあります。

5つの視点を参考にしながら、郷土玩具の背景にある民俗や歴史、伝説などの由来について楽しんでいただき、郷土玩具の楽しさや華やかさ、賑やかさを感じていただければ幸いです。



◆開催概要◆

会 期：11月4日（水）～12月22日（火）

休 館 日：日曜日・祝日

時 間：午前10時～午後4時（土曜日は正午まで）

会 場：民俗学研究所展示ホール（成城大学4号館3階）

入 館 料：無料

入館方法：事前予約制

※新型コロナウイルス感染症対策のため、本年度はご観覧を予約制といたします。

下記申し込みフォーム・メール・電話でお問い合わせください。

① 申し込みフォーム：<https://business.form-mailer.jp/fms/7ebef3e1131610>② メール：minken@seijo.ac.jp ③電話：03-3482-9098

（電話受付は平日午前9時～午後4時半、土曜午前9時～正午まで）